

# 癌化学療法輸液約束処方 非ホジキンリンパ腫

癌種 中枢神経の悪性リンパ腫  
 レジメン名 NHL8 HD-MTX±R

薬品名(商品名)	一般名	略号	標準投与量	投与経路	投与日	投与時間	1クール期間
メソトレキセート	メソトレキサート	MTX	3000 mg/m <sup>2</sup>	div	DAY 1	3時間	21日間
ロイコボリン	ホリナート・カルシウム	LV	15 mg/body	iv	DAY 2-5	10時、16時、22時、4時(6時間毎)	
± リツキサン	リツキシマブ	R	375mg/m <sup>2</sup>	div	DAY 6	下記参照	

## メイン【DAY 1】

- 9:30～① 5%Tz 50ml + ダイアモックス250mg / 15分  
 イメンドカプセル125mg内服(オプション)  
 ② 5%Tz 50ml + アロキシ 1A + デカドロン 16mg / 15分  
 10:00～③ NS 400ml + メソトレキセート mg / 3時間  
 13:00～④ソルデム3A 500ml + 7%メイロン 20ml / 3時間  
 16:00～⑤ソルデム3A 500ml + 7%メイロン 20ml / 3時間  
 19:00～⑥ソルデム3A 500ml + 7%メイロン 20ml / 3時間  
 22:00～⑦ソルデム3A 500ml + 7%メイロン 20ml / 3時間

## メイン【DAY 6】NHL1参照(hydrationはオプションで)

- 10:00～① NS 50ml + ポララミン 1A + ソルコーテフ 100mg / 15分  
 ② NS 500ml + リツキサン mg / 100ml/hrから開始  
 ③ NS 50ml / フラッシュ全開  
 ④ソルデム3A 500ml / 2時間(オプション)

## 〈リツキサン投与方法〉

- ① 投与速度は 初回は50ml/hr から開始し、30分毎に 50ml ずつ速度を上げる。最大 400ml/hr
- ② 2回目以降は 100ml/hr から開始し、30分毎に 100ml ずつ速度を上げる。最大 400ml/hr
- ③ infusion reaction に注意(投与速度とIR発現は相関する)。投与再開する場合は 投与速度を半分以下に下げる。

## 〈備考〉

- ・MTX投与開始後24時、48時、72時に血中濃度測定。10<sup>-5</sup>、10<sup>-6</sup>、10<sup>-7</sup>モルを超えたらロイコボリンレスキュー追加する。
- ・オプションでイメンドカプセル併用
- ・ロイコボリンはMTX投与24時間後から投与開始する。(DAY2の10時～DAY5の22時まで)
- ・尿のpHチェック。pH7以下の場合、ダイアモックス250mg 投与(注射or内服)。尿量3000ml/日以上となるようHydoration。
- ・リツキサンの投与日は変更可。

## メイン【DAY 2、3、4】

- 9:30～ ① 5%Tz 50ml + ダイアモックス250mg / 15分  
 イメンドカプセル80mg内服(オプション)  
 ② 5%Tz 50ml + デカドロン 8mg / 15分  
 10:00 〈側管〉ロイコボリン15mg /iv  
 10:00～ ③ソルデム3A 500ml + 7%メイロン 20ml / 3時間 ☆採血  
 13:00～ ④ソルデム3A 500ml + 7%メイロン 20ml / 3時間  
 16:00 〈側管〉ロイコボリン15mg /iv  
 16:00～ ⑤ソルデム3A 500ml + 7%メイロン 20ml / 3時間  
 22:00 ロイコボリン15mg /iv  
 翌日4:00 ロイコボリン15mg /iv

## メイン【DAY 5】

- 9:30～ ① 5%Tz 50ml + ダイアモックス250mg / 15分  
 ② 5%Tz 50ml + デカドロン 8mg / 15分  
 10:00 〈側管〉ロイコボリン15mg /iv  
 10:00～ ③ソルデム3A 500ml + 7%メイロン 20ml / 3時間  
 13:00～ ④ソルデム3A 500ml + 7%メイロン 20ml / 3時間  
 16:00 〈側管〉ロイコボリン15mg /iv  
 22:00 ロイコボリン15mg /iv  
 翌日4:00 ロイコボリン15mg /iv